

保護者の皆様へ

柴崎保育園・民営化だより

令和2年2月14日 第10号

立春が過ぎ、寒暖の差が大きい日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、柴崎保育園の民営化に向けて、柴崎保育園ホールにおいて令和2年1月18日（土）と1月24日（金）の2回、第5回三者懇談会を開催いたしました。

今回の三者懇談会では、10月から開始されています「引継ぎ保育」の実施状況について、開始から3か月以上経過しましたので、最近の子ども達の保育園での様子や引き継ぎの状況の報告と、保護者の皆様からはご家庭での様子などについてお話しいただきました。その他、合同保育に関する事、園舎建替えに係る説明会について、今後のスケジュールなどについてご説明いたしました。説明の概要は下記のとおりとなります。

(1)引継ぎ保育の実施状況と子ども達の様子について

・立川市保育課保育振興担当主幹より

前回の三者懇談会から1か月ほどが経ち、新しい年を迎えました。そろそろ進級を考える時期に入り、保育を充実させていく段階になります。子ども達もひとつお兄さん、お姉さんになるということでときどきわくわくしているのかな、と思います。

さて、引継ぎ保育についてですが、4月からクラス担任になることを踏まえて、12月中旬から各クラスに固定で若水会の保育士さんが入室はじめています。今までよりも生活面のお世話や遊びなどで子ども達とかかわる機会が増え、これまで以上に関係づくりが進んでいます。

また若水会の保育士さんも早番・遅番に入っていただくこととなりますので、今後、朝夕の送迎の際などに保護者の皆さんと若水会の保育士さん達がお顔を合わせる機会も増えることと思いますので、ぜひ、お気軽にお声がけいただければと思います。保育以外にも、新年度に向けて園のしおりを確認するなど、運営面での引継ぎも併せて進めています。

これから進級や卒園が近付くにつれて、子ども達は期待が高まると同時に、不安に感じたり緊張している様子が見られる場合があります。日頃のお子さんの様子のちょっとした変化なども見落とさないよう、目を配りながら保育を行いたいと思いますので、ご家庭でもお気づきの点がございましたら、いつでもお知らせください。

・柴崎保育園園長より

12月中旬よりクラスに若水会の保育士さん達が固定のクラスに入り始め、日々のお世話も始め、子ども達と関わりを深めています。今は主にサブの役割を引き継いでいるところですが、乳児クラスでは排せつなどの生理的欲求に関わる引継ぎを進めたり、遊びをとおしてそれぞれの子どもの好き嫌いなどを把握し始めています。幼児クラスではケンカをした子ども達の仲直りを取り持ったりと、だんだんと関係が深まってきていることが感じられます。民営化となる4月までには、全ての子どもについて把握をできるように引継ぎを行っ

ていきたいと思います。若水会の保育士さんと子どもの間でも、良い意味での駆け引きができてきたり、お楽しみ会などの行事でも若水会の保育士さんの活躍があったりして、最近は子ども達からも若水会の保育士さん達の名前が出てきています。

年度末は、あわただしくそわそわした気持ちになりますので、お子さんの様子などでお気づきのことがあれば、なんでも園までお話しいただければ幸いです。

・若水会より

10 月から開始した引継ぎ保育は、現在はクラスのサブとしての動きを中心に引継ぎを行っています。引継ぎ保育をおこなっていく中では、子ども達のことも段々とわかってきますが、同時に、現在の柴崎保育園の保育士さん達が、今までどのような気持ちをもって保育を行ってきたのかを感じられてきています。また、クラスに入る保育士だけでなく、園長予定者にも子ども達が手を振ったり、声をかけてきてくれることなどが増えてきて、うれしく思っています。これから新入園児や新しい保護者の皆さんもいらっしゃるようになりますので、しっかりと丁寧に話をしながら進めていきたいと考えています。また、今ほぼ毎日来ている保育士以外の看護師や調理師、栄養士、その他の保育士等も、これから柴崎保育園に見学に来るように計画しています。

保育園の保育以外にも、柴崎保育園は地域に向けた様々な事業を実施されているので、そういった地域とのかかわりについてもしっかりと引継ぎを行っています。また、引継ぎ保育・合同保育が終了し民営化した後でも、市の保育士さん達が柴崎保育園に来ていただくことは大歓迎ですし、大人同士が良い関係を築いていけば、子ども達にも良い影響が伝わっていくと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

乳児クラスでは生活のお世話やあそびなどにおいても、子ども達が保育士の顔を見て笑ってくれるなど、子ども達と良い関係ができてきており、ひとりひとりの姿や個性などもだいた把握できてきていると感じていますので、今後も丁寧に保育を引き継いでいきます。幼児クラスでも保育に入っていく、サブとしての役割を担っていくにつれて、3, 4, 5 歳児それぞれ違った形で、保育士と関わりができてきていると実感しています。これからは早番遅番の当番に入っていきますので、保護者の皆さんともより良いコミュニケーションを取っていききたいと考えています。これからもしっかりと引継ぎを行っていききたいと思います。

・保護者より

○若水会の保育士さんの名前がそれぞれ出てきていますので、今までの立川市の保育士さんと新しい若水会の保育士さんがいることを理解してきている様子が見受けられます。

(2)合同保育について

・立川市保育課保育振興担当主幹より

民営化後、原則 4 月から 6 月までを合同保育の期間としています。合同保育では、現在の柴崎保育園の市職員のうち、園長が副園長のいずれか 1 人と、乳児クラスと幼児クラスの保育士それぞれ 1 人、計 3 人が、若水会による柴崎保育園の運営をサポートするために、柴崎保育園に常駐します。合同保育の期間の中では、市保育課や他の市立保育園の園長とで構成される検証チームを作り、民営化後の運営状況等の検証を行います。この検証結果は、5 月か 6 月の三者懇談会で保護者の皆様にご報告す

る予定です。

(3)今後の三者懇談会等の開催予定について

次回の三者懇談会につきましては令和 2 年 3 月 7 日（土）10 時からと、3 月 10 日（火）18 時 30 分からの 2 回の開催を予定しており、引継ぎ保育の状況や合同保育について、また、令和 2 年 4 月から若水会が運営する保育の体制などについてお話しする予定です。以降は令和 2 年 5 月中か 6 月上旬に、合同保育に関する報告等を予定しております。

各懇談会の前にはこれまでと同様、各ご家庭に園を通じてご通知を差し上げますので、お忙しいところとは存じますが、皆様のご出席をお待ちしております。

(4)その他

・若水会より

園舎の建替えにつきまして、改めて保護者の皆様へご説明等をする機会を設けたいと考えています。現在のところ、2 月 17 日（月）18 時 30 分から、柴崎保育園ホールにて開催したいと考えておりますが、後日、改めてお知らせを配布したいと思います。設計を担当する建築士も参りますので、お忙しいところとは存じますが、多くの方のご参加をいただけますようよろしくお願いいたします。

以上

【三者懇談会における質問と回答】

- ・Q1. 送迎時に若水会の保育士さんの名前がわかると話しかけやすいので、何か工夫してもらえないか。
- ・A1. 名札を大きくするなど、保護者の皆さんがより話しかけやすく、保育士の顔と名前を憶えていただけるよう工夫していきたいと思います。
- ・Q2. 若水会の保育士はすでに各クラスに固定で入っているのか。
- ・A2. 完全に確定しているわけではありませんが、各クラスに固定で入り始めています。引き続き、子ども達と保育士の状況を見ながら、クラス担任を確定し、子ども達と関係づくりをつくっていきます。
- ・Q3. 4 月から新たに家庭で用意しなければならない持ち物が変わるなどのことはあるか。
- ・A3. 今よりも増えることはありませんが、具体的には、今後しおりなどで保護者の皆さんにお知らせしていきたいと思います。
- ・Q4. 今は 2 歳児クラスにいる子どもが、4 月から幼児クラスに進級する時には、進級前後のクラス間で情報共有などはされるのか。
- ・A4. 進級の前にはそれぞれのクラス担任同士で連携の会議等を行います、また 2 歳児クラスから幼児クラスに遊びに行く機会を増やし、4 月からの幼児クラスに慣れるようにしていきます。これは今までの柴崎保育園でも同じように行っており、民営化時にも同様な対応で、スムーズな進級と移行できるようにしていきます。

・Q5. 保育士数は民営化後に減らないか。

・A5. 民営化にあたっては、市立保育園と同じ人員基準を求めていますので、原則的に今までよりも保育士が減ることはありません。

・Q6. 建物が今の園庭側に建てられると、日当たりが悪くなってしまうのではないか。自分も卒園した思い出のある園舎でもあるので、まったく印象が変わることは寂しく感じる。また建替えの説明会は1回しか行わないのか。

・A6. 法人として検討をした中で新園舎を南側に建てる計画としていますが、できる限り子ども達にとって良い環境を整えるため、保育室や園庭等の日当たりにつきましても、建築士と相談して計画しています。園舎建替えについての説明会では、法人や建築士から説明をいたしました上で、保護者の皆さんからもご質問等をいただき、新園舎の建設についてご理解をいただければと考えています。今のところは1回の開催を予定していますが、ご希望があれば、その他の日程についても開催できないか検討いたします。

・Q7. 子どもから、今までの立川市の担任保育士等については〇〇先生、若水会の保育士については〇〇さんとの呼び方が出てきているが、若水会の職員については〇〇さんと呼ばなければならないのか。

・A7. 法人の考え方として、職責に自覚と自信を持つため、〇〇保育士さん、〇〇園長さん、等と呼んでほしいと考えています。ただし、〇〇先生と呼ばれても否定などはせずに、子ども達と関わっていきますので、ご理解をいただければ幸いです。

・Q8. 送迎時間に子どもの様子を伝えたり、園での様子を聞いたりするので、朝夕の職員が残ってもらえると大変助かるが、朝夕職員は残ってくれるのか。

・A8. 若水会としても朝夕職員の方には残っていただきたいと考えていますので、朝夕職員の方にもお声がけをしまして、何人かは前向きに検討していただけるとの回答をいただいています。

・Q9. 合同保育の際に行われる民営化後の保育の検証について、チェック項目や結果については保護者にも開示されるのか。

・A9. 民営化後の保育の検証については、三者懇談会で保護者の皆さんにご報告を差し上げることとなりますが、個別の項目をお話するのではなく、全体としての検証結果について口頭でお伝えすることとなりますので、よろしくお願いいたします。

・Q10. 保育園の運営が市の職員から若水会の職員に変わるにあたって、お別れの会のようなものは開催するか。

・A10. 名称や内容については若水会と市とで相談してこれから決めていきたいと思いますが、開催したいと考えています。

・Q11. 職員の異動やクラス発表はいつ頃になるのか。

・A11. 今回は例年どおり3月中旬頃を予定しています。

次回の三者懇談会は、令和2年3月7日（土）10時及び3月10日（火）18時30分から柴崎保育園での開催を予定しています。

民営化に関する問い合わせ

立川市子ども家庭部保育課

電話番号 042-523-2111 内線1320 FAX番号 042-528-4356

電子メール hoiku@city.tachikawa.lg.jp

民営化相談専用メール enkatuiko_hoikusodan@city.tachikawa.lg.jp